

令和元年度 「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」結果と考察

(1) 第6学年男子(対象人数62人)

Tスコア(平均を50とした時の偏差値 0.5以上本校が上回っている場合青色 下回っている場合赤色)

	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフト ボール投げ	体力合計点
本校	144.8	37.5	19.8	19.0	35.1	45.0	57.6	8.9	156.3	24.0	58.2
都	145.4	37.9	19.2	21.9	35.6	45.0	56.7	8.9	162.3	24.4	59.6
T	49.1	49.3	51.4	44.7	49.3	50.0	50.4	49.4	47.2	49.5	

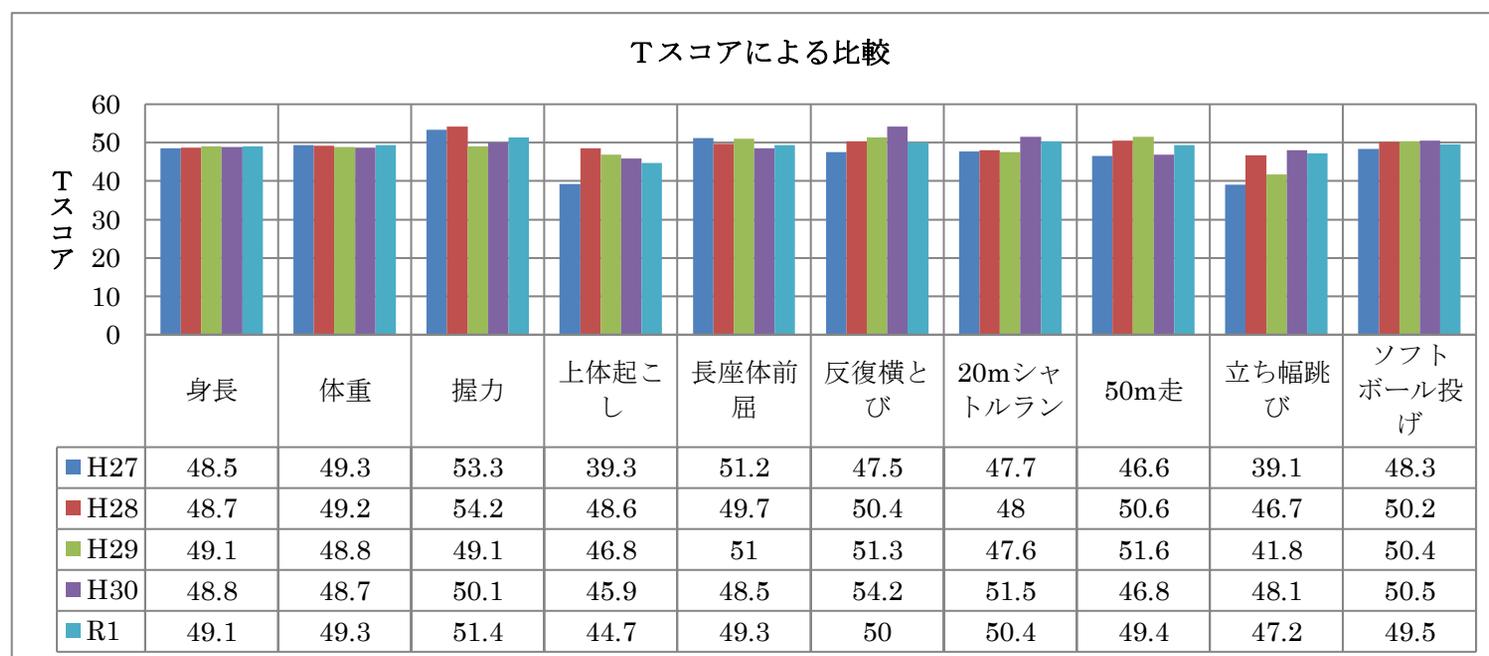
(2) 第6学年男子が得意としていること

- ・握力は都の平均より0.1回多い。

(3) 第6学年男子が苦手としていること

- ・上体起こしは都の平均より2.9回少ない。→体幹の筋力を高める必要がある。
- ・長座体前屈は都の平均より0.5cm下回っている。
- ・立ち幅とびは都の平均より6.0cm下回っている。→脚筋の瞬発力を高める必要がある。
- ・ソフトボール投げは都の平均より0.4m下回っている。

(4) 27年度からの経年変化分析



握力、長座体前屈、50m走でスコアの上昇が見られた。一方、反復横跳びはスコアを大きく落としている。全体的に、都の平均を下回っている。

(5) まとめ

第6学年男子は、握力は東京都の平均を上回っている。一方、上体起こし、長座体前屈、立ち幅跳びは都の平均を下回っている。特に、上体起こし、立ち幅跳びについては、第2学年時からスコアが低い傾向にあるため、重点的に取り組んでいく必要がある項目である。

令和元年度 「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」結果と考察

(1) 第6学年女子(対象人数67人)

Tスコア(平均を50とした時の偏差値 0.5以上本校が上回っている場合青色 下回っている場合赤色)

	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフト ボール投げ	体力合計点
本校	146.5	38.0	19.3	18.0	42.0	43.0	42.1	9.2	148.2	12.5	59.2
都	147.0	38.5	19.1	20.6	41.1	43.0	44.9	9.1	154.4	14.6	61.1
T	49.2	49.3	50.3	44.7	51.1	50.1	48.3	48.7	46.9	45.7	

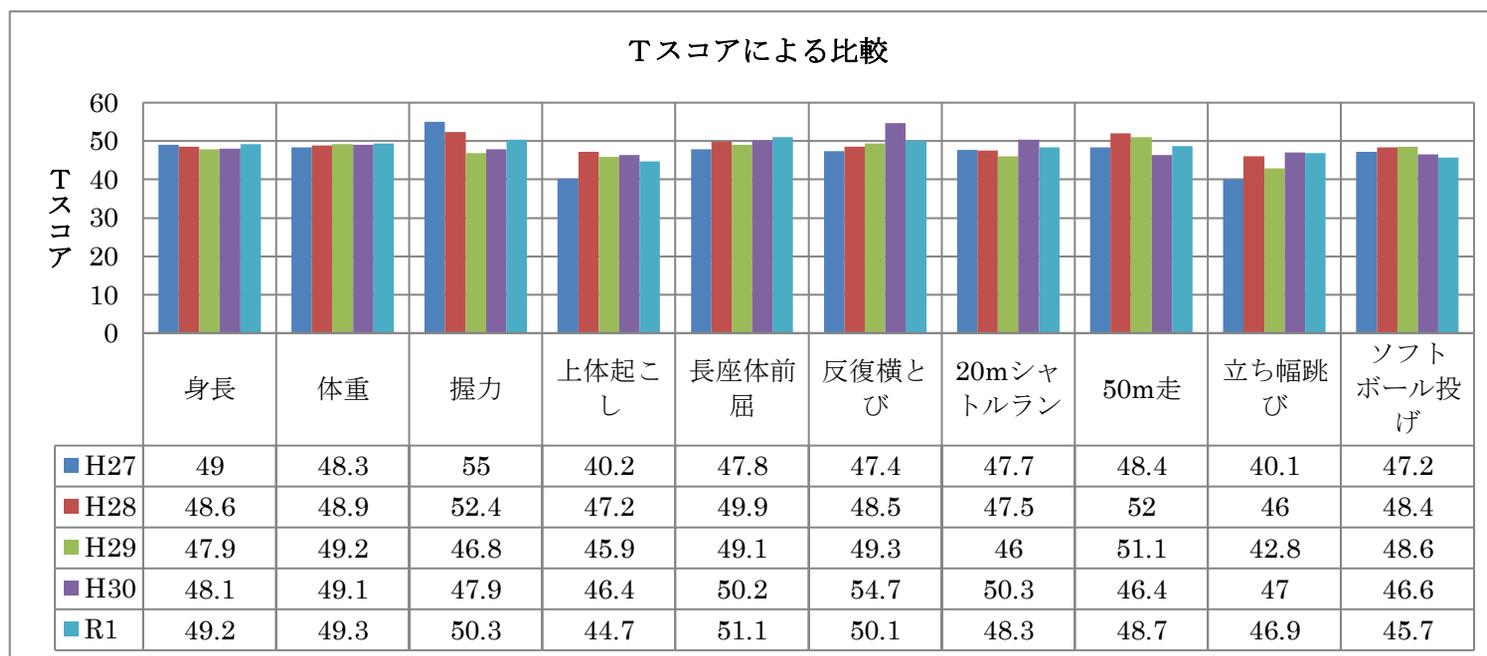
(2) 第6学年女子が得意としていること

- ・長座体前屈は都の平均より0.9cm上回っている。

(3) 第6学年女子が苦手としていること

- ・上体起こしは都の平均より2.6回少ない。→体幹の筋力を高める必要がある。
- ・50m走は都の平均より0.1秒下回っている。→脚筋の瞬発力を高める必要がある。
- ・立ち幅とびは都の平均より6.2cm下回っている。
- ・ソフトボール投げは都の平均より2.1m下回っている。

(4) 27年度からの経年変化分析



握力、長座体前屈、50m走でスコアの上昇が見られた。上体起こし、反復横跳び、20mシャトルラン、ソフトボール投げは昨年度よりスコアが低下している。その他の種目はほぼ横ばいで、全体的には都の水準を下回っている。

(5) まとめ

第6学年女子は、全体的に都の平均を下回っている結果になった。一方、長座体前屈は、東京都の平均を上回っている。特にソフトボール投げについては、東京都の平均との差が、第2学年時より立て続けに開いているため、重点的に取り組んでいく必要がある項目である。